

## 第1回 平取町議会 住民懇談会 開催

平成25年1月19日(土) 18時30分より振内町町民センターにおいてホープの会(代表者 川上 憲司 氏)の会員11名と議員10名(鈴木、安田、山田、貝澤、平村、松澤、四戸、櫻井、松原、千葉)とで懇談致しました。

懇談内容は次のとおりです。



### (1) グループホーム周辺整備などへの提案

- \* 野菜畑や花畑など軽作業のできる場所を確保すべき。
- \* 学校にも近い環境なので、子どもたちとふれあえる機会を作ることや、登下校時子どもたちの姿が見える工夫がほしい。
- \* 周辺の散策も可能となるような環境整備。
- \* 地元雇用も確かに必要ではあるが、そのことに固執するあまりに、町外からの移住の妨げにならないとも限らない。むしろ専門職は町外者の雇用を図ることが肝要で、そのことがひいては移住定住策にも繋がっていくと考えられる。

また、そのためにも住宅環境の整備が必要である。

- \* 将来的にはミニ特養、シェアハウス型になってきている。それも加味したサービス型高齢者住宅を考えるべき。

### (1) における質問

- \* 施設はオートロックになるのか。また、施設の周辺は柵が張られるのか。そうであれば、どのようなものか。(調査し後日返答)
- \* 将来的にはこの施設が増設される可能性はあるのか。(返答済み)

\* 雇用人数はどのくらいになるのか。(調査し後日返答)

## (2) 平取温泉について

- \* 新しい管理者になっても65歳以上の割引など老人福祉の役割を果たすための施設だということを肝に銘じてほしい。
- \* 高級感を出すあまりに町民が来づらくなる様な施設であってはならない。
- \* 採算が合わないと簡単に撤退するというのが企業である。契約時にそのことも考えながら明確に条項に謳うべき。

## (3) 平取町のホームページについて

- \* かたすぎて、おもしろみがない。
- \* アクセスのしやすさを意識し、ホーム画面をわかりやすくして欲しい。
- \* NPO法人の活動やまちづくりイベント(情報ボックスの充実)などのアップを迅速に行って欲しい。
- \* 平取町の財産(自然、遺跡など)を季節ごとに写真を変えて載せてはどうか。
- \* 平取町の「残しておきたい50景」は今どう活用されているのか。ホームページで紹介してはどうか。
- \* 地域の生活の様子を載せてはどうか。
- \* 経費の面でも、地元のことをよく理解していてすぐに対応できるという面からも、業者に任せるのではなく、町在住の方に有償でお願いしてみてもいい。

## (4) 議会中継について

- \* 必要ない。経費をかけるのはもったいない。
- \* するのならユーストリームで充分。
- \* 中継することにより、おもしろそうなら議会傍聴にも行くようになるかもしれない。
- \* 経費がかかりすぎると住民の反発を招くことになると思う。
- \* パソコンを持っていないので情報源としては議会広報で充分である。
- \* 「DVDなどで対応するとしたらどうですか?」という質問に対しては、支所などで皆と一緒に見ることはあっても、わざわざ借りてまで見ることは少ないと思う。
- \* 中継よりもまず、「議会」を町民に知ってもらうことの方が重要。こういった懇談会などの機会をもっと増やすべき。

#### (5) その他

- \* 農業の担い手として後継者のいない農家の経営を第三者に譲り渡せる方法を考えている。酪農では実践している事例もあるが、平取町でもそれができないかを農協、町、農業委員会、議会で考えることはできないか。
- \* 政権交代があり今後公共事業が増えると予想されるが、箱物を作るよりも平取町に則した雇用を生むようなお金の使い方をしてほしい。(観光農園や災害に対するインフラ整備など)
- \* 今後は職員の能力により自治体間の格差が広がる。そのためにも職員のスキルアップが是非とも必要。



懇談の中で返答できなかった質問については、後日、文章によりお答えしました。

また、いただいたご意見は町長、副町長に説明をし、関係各課の課長にも懇談内容を配布しております。

その意見の中の「後継者のいない農家の経営を第三者に移譲する方法」については議会としても今後検討していきたいと思っています。

**「いつでも」「どこへでも」をモットーに皆様のご都合に合わせて伺いますので、どしどしお申込み下さい。**

**詳しくは議会事務局まで。**

**電話 2-2227**